



# 社協

# だより

## No. 47

2015(平成27)年  
9月15日発行



安芸高田市社協  
イメージキャラクター  
「あいちゃん」

 安芸高田市社会福祉協議会



## 第22回ファミサポ交流会を開催しました。

8月23日(日)、第22回ファミサポ交流会を開催しました!!

今年は天候にも恵まれ、43名とたくさんの参加があり、屋外でボディペインティングや水あそび、そして今年も提供会員さんにお手伝いをしていただき、フランクフルトやわたあめ、ポップコーンなどお店やさんごっことも楽しみました。

これはSPコードです



目の不自由な方への情報提供を目的に作られたものです。この音声コード(SPコード)を、活字文書読み上げ装置で読み取らせると、音声で読み上げます。活字文書読み上げ装置は社会福祉協議会本所に設置しています。

### 目次

福祉委員会議報告	2
地域包括支援センターの取り組み	3
社協会費募集	4
共同募金運動	5
社協の取り組みを紹介します	6~8
地域まるっと情報	9
ふれあいサロン物語	10
まごころ	11
おしらせ	12

本誌は、皆さまの社協会費・寄附金で発行されています。

# 平成27年度福祉委員会議報告



6月2日(火)～5日(金)にかけて市内各町で福祉員会議を開催し、293名の福祉委員に出席いただきました。

会議では、福祉委員制度や平成27年度の事業計画・予算について、また4月から受託した芸高田市地域包括支援センター業務の概要などについて説明を行った後、福祉委員の皆さまから各地域の現状や市社協に対する様々なご意見をいただきました。

今後とも「ともに支えあい 心豊かに」のスローガンのもと、「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現のため努めてまいります。

## 福祉委員会議での主な質問事項

**Q1** 社協のPRにお太助フォンを活用されたらどうでしょうか？

**A1** 全戸に配布している「社協だより」で市社協の取り組みを紹介し、事業のPRに努めています。今後、ホームページの活用やお太助フォンを利用した情報提供を行ってまいります。



**Q2** 配食サービスのない地域がありますか？

**A2** 配食できる業者のいない地域があります。美土里町は、千代田町の業者が配達しています。

**Q3** 地域保健福祉事業は、吉田町以外でも実施されているのでしょうか？

**A3** この事業は、吉田町で実施されている事業です。

**Q4** 訪問介護事業所は、全市対応なのでしょうか？

**A4** 吉田町と甲田町に訪問介護事業所を開設し、全市でホームヘルプサービスを実施しております。今後、利用者みなさまの便宜を図りながら運営を行って参ります。

**Q5** 介護保険料を支払っているのに、利用料金がかかるのはおかしいのではないですか？

**A5** 介護も医療と同じで、一部負担金が必要になります。

**Q6** ※成年後見事業と地域包括支援センターの権利擁護事業とはどのような関係でしょうか？

**A6** 地域包括支援センターでは、認知症や虐待など、権利擁護についての相談を受け、成年後見制度の説明や関係機関につなぎます。そこで、必要と認められたものは裁判所に申請され、成年後見人として選任されます。

**Q7** 地域包括支援センターへの相談は、市に相談するのか社協なのかはっきりしません。

**A7** 地域包括支援センターは、市社協が市より受託・連携し、高齢者に関するあらゆる相談を受けていますので、まずは地域包括支援センターへ相談してください。

※成年後見事業は、自分ではものごとを適切に決めることが難しくなった場合に、家庭裁判所が選任した人(成年後見人・保佐人・補助人)が本人の意向に沿って、財産や生活について重要なことを決めたり、アドバイスを行います。







# 安芸高田市地域包括支援センター

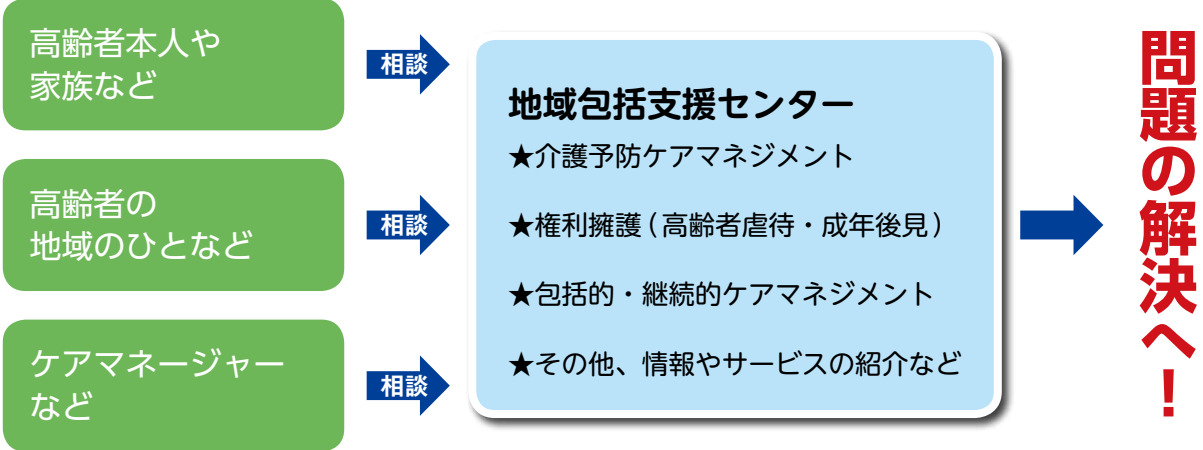
地域包括支援センターには、9名の職員が在籍しています。業務受託から5カ月が経過し、徐々に介護保険に関することや、認知症に関することなど、高齢者ご本人やご家族、関係機関等から相談が寄せられるようになりました。高齢者の皆さんが住み慣れたまちで安心して暮らしているように、介護、福祉、健康、医療など、さまざまな相談をお受けし、解決へ向け一緒に考えていきます。

## 例えばこんなこと…

- 介護保険の申請や、介護サービスを利用したいけど、どこへ行ったらよいかわからない。
- 家族だけの介護では大変になってきて困っている。
- 最近物忘れがひどくなり心配だが、どうしたらよいかわからない。
- 将来、認知症などの病気になった時、財産の管理が心配になってきた。
- 近所で虐待されているかもしれない高齢者がいるのだけれど、どうしたらいいかわからない。など



お気軽にご相談ください！



## ★出前講座

出前講座をふれあいサロンや老人クラブへ出向いて行っています。今回の講座では、※地域包括ケアシステムの説明を行い、安芸高田市の現状や今後を見据えて、参加者やその住む地域での生活について話し合っています。合わせて認知症予防・転倒予防として軽い体操も行っています。

みんなで集まってお茶を飲みながら、ワイワイ話ができる場があることが大切だという意見がたくさん出ました。今後もこのような集いの場であるサロンや老人クラブの活動の場へ出向いて行きます。



### ※地域包括ケアシステムとは

住み慣れた地域を拠点に、医療、介護、予防、生活支援などのサービスが一体的に提供できる地域の体制づくりです。



### 【お申込・お問い合わせ先】

地域包括支援センター：電話・お太助フォン47-1132までお問い合わせください。

# 平成27年度 社協戸別会費のお願い



皆さまのサポートが『地域福祉』の充実につながります。

市社協では、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、皆さまの参加と支え合いによる福祉のまちづくりを進めています。

少子高齢社会の今日、ますます多様化する住民の福祉ニーズに応えるため、会費による自主財源の確保がより一層必要になっています。皆さまからの会費を財源として、「ともに支え合い心豊かに」をスローガンに活動していますが、多くの方に会員として加入していただくことで、地域福祉活動に間接的に参加していただいているという意味も持っており、地域福祉の推進に取り組む市社協の運営やサービスの参加・協力を財政面でお願いするものです。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

福祉のまちづくりのための事業の財源として、**1戸あたり500円**をお願いしております。

皆さまからお寄せいただいた会費は、市社協運営費、地域福祉事業経費の財源として活用しています。  
(募集期間：平成28年3月31日まで)

皆さまからお寄せいただいた会費は、さまざまな活動に活かされています

安芸高田市社協では、こんな活動を行っています。

- ふれあいサロン事業
- ほほえみネット事業
- 地域包括ケア推進事業
- ボランティア活動事業
- 安心生活創造事業
- 福祉教育推進事業
- 成年後見事業
- かけはし事業
- 一次予防事業(げんき教室)
- 配食サービス事業
- ファミリー・サポート・センター事業
- 子育て支事業



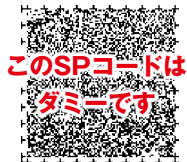
福祉教育出前講座



ボランティア講座

【お問い合わせ先】市社協 総務課：電話・お太助フォン 42-2941 FAX47-1312





# 赤い羽根共同募金のお願い

## じぶんの町を良くするしくみ



～ひとり、ひとりのやさしさが、  
あなたの住む町をもっと、やさしくしてくれます～

10月1日から赤い羽根募金運動が展開されます。

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、高齢者や障がいのある方など、すべての方が安心して暮らしていくためのまちづくりを目指しています。

誰かのためにと感じていた募金は、じぶんたちの町のための募金でもあります。町のみならず集めた募金は、じぶんの町をよくする活動に使われます。

ご協力よろしくお祈いします。

### 次のような募金のご協力をお願いしております。

戸別募金…市民の皆さまへ協力依頼を行い、各行政区の福祉委員にとりまとめていただいています。**1戸あたり500円**を目安にご協力をお願いしております。

街頭募金…街頭で募金協力を呼びかけてお願いしています。

法人募金…安芸高田市内の法人企業へ協力を行い、口座振込等でご協力いただく募金です。(税制上の優遇があります)

職域募金…安芸高田市の行政、教育委員会、幼稚園、保育所、学校、事業所等の職員の皆さまにグッズ販売等を行い、売上金を募金としてご協力いただく募金です。

イベント募金…各地域のイベントで募金活動を行い、寄付金付商品等の販売を呼びかけ、ご協力いただく募金です。  
(募集期間：平成28年3月31日まで)

ご協力いただきました募金は安芸高田市内の一人暮らし高齢者、障がいをお持ちの方や世代間交流など様々な地域福祉活動に活用しています。

### 皆さまからいただいた共同募金の配分金は、 さまざまな活動に活かされています。



ふれあいサロンに活かされています



地域包括ケア推進事業に活かされています



世代間交流に活かされています

### 街頭・イベント募金のおしらせ

#### 【街頭募金】

10月1日(木)

10時30分～12時00分

Aコープ向原店

17時00分～18時30分

ゆめタウン吉田店

#### 【イベント募金】

10月11日(日) 9時00分～16時00分

こうだわいわいまつり…甲田文化センター「ミュージ」前広場

10月18日(日) 9時00分～15時00分

たかみや大地のまつり…市役所高宮支所ふれあい広場

10月25日(日) 10時00分～16時00分

美土里米舞まつり…神楽門前湯治村

11月1日(日) 10時00分～15時45分

やちよおよりん祭…市役所八千代支所駐車場



【お申込・お問い合わせ先】 市社協 総務課：電話・お太助フォン 42-2941 FAX47-1312



# みを紹介します

## 通所介護事業所

随時、ご意見やご相談を受け付けて  
おります。ぜひ体験利用されてみて  
ください。  
ご連絡お待ちしております。



～生き生きと意欲を持って生活していただけるように～

当事業所ではご利用者様、お一人おひとりの心身の状況や特性に合わせた個別的プログラムを作成し、生活機能の維持や認知能力の低下の予防に取り組んでいます。自分らしく自立した生活の実現化を毎日の目標にしています。今回は日々の活動や行事などの様子をご紹介します。

その方の状態に合わせて、生活歴や特技などを生かせる個別的な機能訓練をしています。

### 運動療養



パワーリハビリで転倒予防!!

### ご利用者様インタビュー



住吉ハツコ様

膝の手術後にパワーリハビリをして両足が同じように伸びるようになって…。両肩の痛みも和らぎ効果が出ているので、今後も続けて行きたいと思っています。

デイサービスがあるから、通うところができ助かっています。何よりの楽しみの一つだと思っています。

### 園芸活動



園芸活動では今年も様々な野菜づくりに挑戦!! ブロッコリー、トマト、キャベツなどを収穫しました。

### 季節行事



わきあいあいと、だれもが参加型の毎日です。

### ☆ご利用者様のお声☆

デイサービスに行くとわくわくする…  
あの人と今日も会って話したい…  
運動が楽しい…  
手芸が出来て楽しい…

月曜日から土曜日に加え、**日曜日**もご利用できます。また、お試し体験は**無料**(昼食費560円別途)で、**送迎**をいたします。サービス提供時間は**9時30分～15時30分**です。

通所介護事業所：電話 **(0826) 45-5102** 担当：玉利・岡本





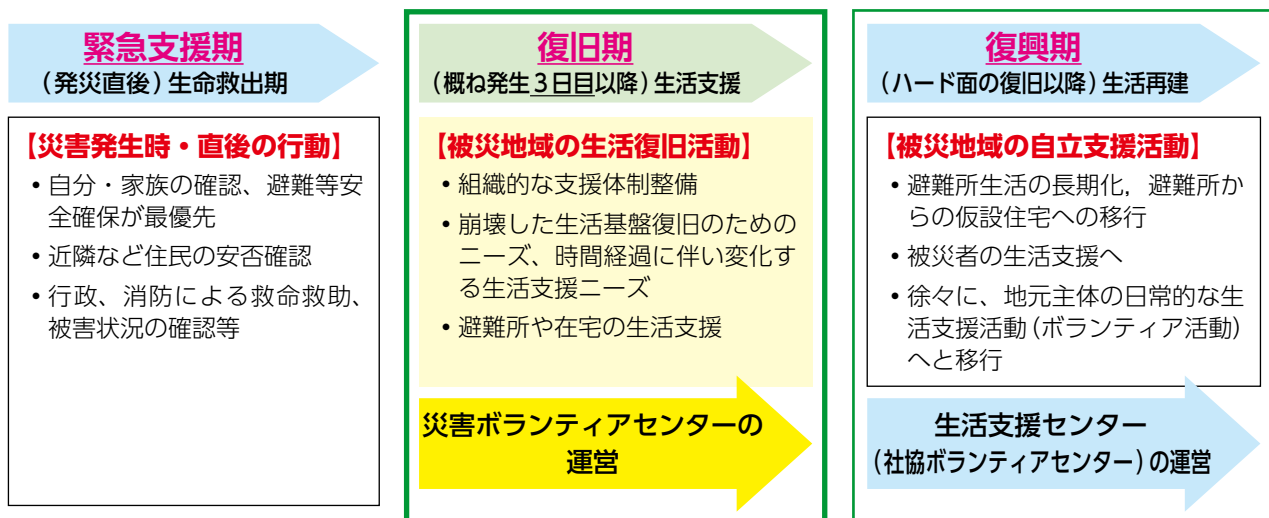
# 社協の取組

## 被災者生活サポートボラネット推進事業

### 安芸高田市被災者生活サポートボラネットとは

平常時から、いざという時の「共助」を培うために、ネットワークを生かした新たな仕組みの構築を行います。平常時も安芸高田市被災者生活サポートボラネットを常設させ、情報交換や防災・減災に向けた協働での取り組みを行い、災害時には被災状況に応じ、「被災者生活サポートボランティアセンター（災害ボランティアセンター）」を市社協が主体となって開設します。

### 発災後の被災者生活支援の概念図



### 市災害ボランティアセンターによる復旧期の取り組み

市社協は、市行政や市ボラネット関係機関・団体等と協働して災害ボランティアセンターを設置し、被災者のニーズの把握、ボランティア受付、ニーズに対する派遣調整を行いながらセンター運営を行います。



平成26年8月20日  
広島県大雨災害で、被災した八千代町根の谷の民家での災害ボランティア活動の様子

平常時からの取り組みとして、11月頃に災害ボランティアセンターの動きを実際に体験していただくシュミレーション研修の開催を予定しています。



快適な生活環境を創る  
土木・上下水道・造園・舗装

有限会社 **オガサワラ**

安芸高田市美土里町北2520-5  
TEL : 0826-55-0537

KODAMA KÖBUNDŌ  
**児玉向文堂**

●OA機器●事務器●スチール家具  
●事務用品●文房具●教材●教具

安芸高田市向原町坂151-7  
TEL (0826)46-2140  
FAX (0826)46-3540



# 社協の取り組みを紹介します

## 地域包括ケア推進事業



### 【地域包括ケア推進事業とは】

今、安芸高田市内の地域では、少子高齢化に伴い、様々な生活課題があがってきています。その中で、一人暮らし高齢者、高齢者夫婦世帯が増加し、過疎化が進んでいくことで地域力の低下、また地域によっては、支え合いや見守り体制が弱くなっているところがあります。

こうした中、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、そこに暮らす住民が主体となり、地域でのつながりを持ちながら、寄り添い型の支え合いや見守り体制を作っていく事業として、平成25、26年度と甲田町で取り組みました。

今年度から、事業費に市受託金と共同募金配分金を充当し、八千代町への取り組みを展開しています。今後は、この取り組みを全町へ拡げていきます。

### 地域検討会を開催します

地域検討会で課題を抽出し、取り組むべき目標を確認します。

#### 【第1回目】「ルール作り」

地域の集会所単位で集まり、地域包括ケア推進事業についての説明、地域課題を把握するアンケートを行います。その後、地域の一人暮らし、二人暮らしの方をマップに落とし、支援の必要な方を把握します。



#### 【第2回目】「関係づくり・ヒトづくり」

アンケート集計をもとに、地域課題を把握し、地域でできることやサービスの確認をします。また、一人暮らし、二人暮らしの方への隣近所の支援者を決め、何かあれば訪問する体制を決めます。

お太助フォンを活用した見守りの紹介として、集会所でデモ機を使って操作の勉強をし、必要な方へ元気コールの配信をします。



#### 【第3回目】「拠点づくり」

一人暮らし、二人暮らしへの元気コールの配信状況や見守りの体制の確認をします。また、サロンが実施されていない地域はサロンを立ち上げ、集まる状況を継続していき、お互いの安否確認や困りごと相談の場にする事で、隣近所のつながりや身近な居場所づくりにつなげていきます。

電気と水で快適な暮らし

家庭電化製品・電気工事・給排水・住宅設備設計施工  
水廻り(風呂・トイレ・洗面・キッチン)リフォーム

**エディオン向原店**  
株式会社 **佐々木電機**

〒739-1201 広島県安芸高田市向原町坂720-1  
TEL0826-46-2076 営業時間:9:00~19:00  
安芸高田市・広島市上下水道指定工事店

水廻りのリフォーム  
してみませんか!

上下水道・浄化槽  
衛生設備工事・設計施工

吉田町多治比636  
TEL 42-2288

安芸高田市指定給水設置工事事業店

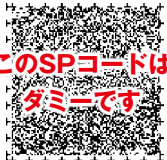
**公田**  
**設備**





# 地域 まるごと 情報

このSPコードは  
タミーです



## 第10期

～生活・介護サポーター養成講座～

今回で10回目を迎えた生活・介護サポーター養成講座です。  
7月25日からスタートし、今年度は21名が受講されました。  
安芸高田市が掲げる「市民総ヘルパー構想」のもと、今年もまた新しい地域のボランティアさんが誕生し、  
今後は地域での見守り活動に、ご協力いただくこととなります。



グループに分かれ地域資源を確認中



高齢者疑似体験と車いす体験の様子

## 安心生活創造事業

～登録訪問員と民生委員・児童委員との連携会議～

6月から7月にかけて、安心生活創造事業の登録訪問員と民生委員・児童委員との連携会議を6町で行いました。

この会議では、地域の見守り活動で利用者さんに関する情報交換や共有、また、新たに見守りが必要となった住民さんの情報等を確認し、いつまでも安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。



八千代会場



吉田会場

このSPコードは  
タミーです



家電販売・電気工事・水道工事



アイライフ  
高橋電機 向原

安芸高田市向原町坂143-1  
TEL 46-2118 FAX 46-4019

肩こり・腰痛・膝痛

けんこうなかまの施術院  
吉田店

<定休日> 日・祝祭日  
<営業時間> 9:00～12:00 (月・火・木・土)  
14:00～19:00 (水・金・土)

安芸高田市吉田町常友 602-1

TEL 090-9739-9389(完全予約制)



# ふれあいサロン物語



## 16年目を迎えた来女木ふれあいサロン(高宮町)

今回のサロンは、グラウンドゴルフに挑戦してみました。

ほとんどの方が初めての経験で道具やルール等の説明を聞き、得点は気にしないで、転ばないように、ゆっくり楽しくやりましょうと開始。『あー、3打ち過ぎた』、『あー、力が足りなかった』、『もうちょっとで入るのに』、『入ったと思ったらまた出た』、『わー、ホールインワンになった』等。広場の中には拍手や笑い声がいっぱい広がりました。

午後は、なつかしい歌を合唱し楽しい時間を過ごしました。今年度も元気で笑顔あふれるサロンの集いになるように続けたいと思います。  
(来女木ふれあいサロン世話人)



「来女木ふれあいサロン」は高宮町の来女木公民館で開いています。

詳しいことは ふくしいちばん 市社協高宮支所 電話・お太助フォン 57-2941 までお問い合わせください。

## 夏休みラジオ体操の集い(向原町)

夏休みに入ると、恒例となったラジオ体操を地域の集会所を会場に行っています。

普段は子どもたちの姿をほとんど見かけることのない高齢化率の高い地域ですが、夏休みになると子どもたちも加わって毎朝ラジオ体操しています。子どもたちの元気な歌声や一挙一動に顔もほころびます。

地域の高齢者たちも子どもたちの笑顔に出会える朝の集いを楽しみに集まっています。

(有留ふれあいサロン世話人)



「有留ふれあいサロン」は向原町の有留地区多目的集会所で開いています。

詳しいことは ふくしいちばん 市社協向原支所 電話・お太助フォン 46-2941 までお問い合わせください。







皆さまの善意により、地域福祉活動が  
支えられています。  
平成27年5月21日～平成27年8月20日受付分（敬称略）



次の皆さまから、社会福祉事業のた  
めに温かいご寄附をいただきました。  
ありがとうございました。

● 一般寄附（行政区／寄附者）

〔金一封〕

○八千代町

八千代町原爆被害者友の会  
会長 大澤信明

安芸高田市母子寡婦福祉連合会

○美土里町

重光 秀一 横田下市

○甲田町

井上 龍江 上組

○匿名

山下 開曹 江田 2者

● 香典返し（故人／行政区／寄附者）

○吉田町

横山 昇 石原1 横山 治樹

武田 隆三 浄安寺西 武田 勇人

田淵 昭恵 相合5 田淵 文康

隅原 香苗 隠地 隅原 祐嗣

坪井 智 下入江1 坪井 寛了

村中 富子 常楽寺	村中 義春
三宅 淑子 二丁目	三宅 正造
廣本 賢作 沖原	廣本 伸也
佐々木ミキエ 5丁目上	佐々木昭登
今井 勇策 大賀屋2	今井八重子
新本 静香 後相合	新本真生男
松村 澄子 山手西	松村 光喜
升本 房子 横山	升本 洋夫
渡辺コノブ 上迫2	渡辺 定夫
山崎 龍二 下国司	山崎たつ子
重信ハツミ 相合2	重信 勇三
工藤伊代子 浄安寺西	武田 晶子
大内ユキミ 宮之城	大内 正浩
大田 泰夫 相合2	佐々木且之
○八千代町	
加勢熊アキミ 安森	加勢熊敏治
藤本 福男 宮の上	藤本 宏良
佐々木久枝 古屋	佐々木末人
住吉 照昭 出口東	住吉 昭成
石井 清人 下佐々井	石井 洋壮
山口美美子 下佐々井	山口 賢二
中本ヤスコ 土井	中本 吉徳
田中 静子 安森	田中かおり
加藤 喜義 末石	加藤 明子
田口 信幸 日南下	田口 照子
土橋恵美子 安森	土橋 博明
二張 良就 下大又	二張津由子
谷川 忍 日南上	谷川 力夫
亀島 昇 国安	亀島 敏子
磯部 峻治 下佐々井	磯部 誠

○美土里町	
小笠原 昭 中北日南下	小笠原義和
高松オチエ 中北蔭地下	高松 勝司
村上 勇 奈良谷	村上 妻子
土井 博 横田下市	土井 勲
高松オチエ 中北蔭地下	高松 昌則
高松オチエ 中北蔭地下	高松 三成
増田トシエ 横田下市	増田 雄三
朝原 孝義 寺川	朝原サカエ
川崎 朋行 石丸	川崎津由子
貞任 昌子 矢賀下	貞任 隆義
今野日出己 是光	今野 好子
広森コシゲ 栃木	広森 一成
宮本ヤヨノ 上青	宮本 静夫
重光タツ子 横田下市	重光 秀一
○高宮町	
板舛ヨシエ 原山	板舛 繁男
高橋 昭文 土居谷	高橋 恒平
行部 信之 行部	熊高 幸江
芦田ミスエ 粒原1	芦田 正道
兒玉ヨシミ 茂谷	兒玉 得典
山縣 雅樹 叶谷白原	山縣 裕二
今井ヤエコ 前川	中田 實男
瀬川 廣美 行部	瀬川 正文
塚本ヨシノ 上仁王丸	塚本 博幸
宇都宮徹子 粒原1	兒玉 成子
風呂本勝彦 下梶矢	風呂本勝弘
谷本百合子 下川根	谷本 正則
丸本ヨシエ 仲仙道	丸本富喜夫
原田 幸重 竹部迫	酒井 優子

難波 毅 上式敷	難波 勇二
新庄 智子 向原	新庄 勇二
伊藤 弘子 野々原	伊藤 省莊
○甲田町	
谷本 弘子 大谷	谷本 正博
重信 利則 古神出	重信 正行
竹本アキミ 田口	竹本 俊行
若宮コユミ 浜田	若宮 史郎
金羽木憲二 瀬戸	金羽木雪江
下田 武男 高柳	下田 智
尾津 一之 大津谷	尾津 濱子
松田 一三 道木3	松田 浩己
甲立 實行 下寺	甲立ミヨ子
藤田ハルヨ 下寺	藤田 勉
○向原町	
小野 正弘 坂1区	小野 浩司
榎原 雪美 保垣1区	榎原 良彦
政岡 明信 坂4区	政岡 敏子
田口ヨシコ 戸島5区	田口 茂利
望月 末人 坂5区	望月 義文
小野 幸子 坂8区下	小野 恭司
大久保シズエ 有留1区	大久保敬三
吉村ハルエ 保垣2区	吉村 是臣
濱井 辰美 戸島2区	中峯 景子
梶原 芳子 坂11区	上松利恵子
中川アヤノ 長田6区	中川 育朗





## 高額寄附をいただきました

甲田町の山下開曹様より、多額のご寄附をいただきありがとうございました。社会福祉事業へ有効適切に活用させていただきます。



竹重会長から山下様へ感謝状の贈呈

## 市社協看板を設置しました

8月20日に、市社協看板を設置しました。国道54号線からよく見える位置に設置しておりますので、市社協本所にご用の方は、この看板を目印にお越しください。



## 日本郵便年賀寄附金助成 地域福祉車両を購入

7月10日、日本郵便年賀寄附金助成を受け軽乗用車1台を購入しました。市社協が実施している成年後見事業等の地域福祉活動車両として活用します。



## 新職員を紹介

8月から市社協に入社しました。地域の皆さまが安心して暮らせるよう支援して行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。



包括支援課  
介護支援専門員  
湯浅 美恵



地域福祉課  
専門職員  
牧原 真也



甲田支所  
臨時職員  
藤山麻友美

## 編集 後記

暑かった夏も終わり、実りの秋の季節になりました。10月から、社協会費と赤い羽根共同募金のお願いをさせていただきます。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう地域福祉活動を展開していきますので、市民の皆さまご協力お願いいたします。(事務局)

